

新型コロナウイルス感染症 患者様の感染について

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。
11月2日付で本ホームページにてお知らせした、二つの病棟における患者様の新型コロナウイルス感染が終息しましたのでお知らせいたします。

1号棟 2階病棟

10月26日から31日にかけて、患者様7名の陽性が判明しましたが、その後の新たな感染者の発生はなく、11月6日までに実施した患者様および職員の複数回の検査結果はすべて陰性でした。

3号棟 2階病棟

11月1日に患者様1名の陽性が判明しましたが、その後の新たな感染者の発生はなく、11月6日までに実施した患者様および職員の複数回の検査結果はすべて陰性でした。

以上により、両病棟で発生した新型コロナウイルス感染は終息したと判断いたしました。

この度の患者様の感染発生につきましては、ご心配とご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。現在の新型コロナウイルスは、非常に感染力が強く、無症状あるいはごく軽い症状のまま広範囲に拡がることから、改めて対応の難しさを痛感しております。当該病棟の保証人様にはすでに個別にご連絡をさせていただいておりますが、今後、更なる感染者の発生が判明した場合は、当該病棟保証人様へのご連絡に加えて、ホームページを中心に追加でお知らせいたします。更なる拡大を防ぐべく職員一丸となって全力を尽くしてまいりますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

【患者様の感染が判明した場合の当院の対応】

- ・当該患者様の隔離を行います。
- ・感染性のある期間とされる症状出現日（無症状の場合は検査確定日）からさかのぼった2日間において濃厚接触者にあたる患者様、職員の特定制を行い、また感染経路の調査を行います。
- ・濃厚接触にはあたらないものの、軽微な接触の可能性のある患者様、職員の特定制も行います。
- ・特定された対象者には健康観察を行います。場合によっては複数回の検査、隔離等を行い、安全を確認します。
- ・患者様に対して検査、隔離等を行う場合は、当該患者様の保証人様に個別にご連絡いたします。
- ・感染判明時は直ちに所轄保健所に経緯を報告し、連携しております。

2022年11月10日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚 太郎